



《令五年度 暗唱①》

ひやくまんかい  
「100万回生きたねこ」

さの ようこ  
佐野 洋子

ひやくまんねん  
100万年も 知らない ねこが いました。

ひやくまんかい ひやくまんかい い  
100万回も しんで、 100万回も 生きたのです。

りっぱな とらねこでした。

ひやくまん にん ひと ひやくまん にん  
100万人の 人が、 そのねこを かわいがり、 100万人の

ひと  
人が、 そのねこが しんだとき なきました。

ねこは、 1回も かい なきませんでした。